

諏訪湖スマートICの概要

■スマートICの概要

路線名：中央自動車道(諏訪IC～岡谷JCT間)

設置箇所：長野県諏訪市・岡谷市

接続形式：SA・PA接続型

連絡予定施設：上り線 諏訪市道 33225 号線 下り線 岡谷市道 湊 133 号線

■位置図



■整備効果

諏訪湖スマートICの整備による効果は以下のものがあります。

① 諏訪湖・上諏訪温泉へのアクセス性向上による観光振興への寄与【地域観光振興の支援】

諏訪湖は年間約400万人が訪れる県内有数の観光地であり、諏訪湖スマートICにより、混雑を回避した観光地へのアクセスが可能になり、諏訪湖周りの観光活性に大きく寄与します。また、現在諏訪圏域で諏訪湖サイクリングロードの整備を進めており、諏訪湖スマートICはその玄関口として重要な役割を担うと期待されています。



上諏訪温泉（観光客数約4百万人/年）
※平成29年観光地利用者統計調査結果（長野県）

② 企業活動への貢献、新規企業誘致による地域経済の発展【地域産業発展の支援】

諏訪圏域は、これまで工業のまち、とくに精密工業を中心として栄えてきており、諏訪湖スマートICの設置によって住宅地や混雑を回避した輸送ルートを確認でき、企業の活動を活性化し、県内産業の発展に大きく寄与することが期待できます。



出典：ETC2.0（平成29年、平日7時台）
諏訪湖スマートICは、（主）諏訪湖底野線バイパス（計画）に接続するものとして所要時間を算定
市町村道とランプの旅行速度は20 km/hとした